

令和2年5月20日

保護者各位

昭和薬科大学附属高等学校・中学校

校長 諸見里 明

(公印省略)

## 教育実習生の受け入れの際の対応について

見出しの件につきまして、今年度教育実習生を受け入れるにあたり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止への対策として、下記の要件を満たしている卒業生を受け入れておりますので、ご連絡いたします。

今回、本校でも教育実習を希望している学生は12名おりましたが、下記の要件を満たすことができなかった学生につきましては、後期への日程振替をお願いしました。県外から来県する際には、ウィークリーマンション等に滞在し、健康保持しながら母校での実習の準備に取り組んでいる学生もおります。

以上のことをお取り計らい頂き、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

### 記

1. 教育実習前期期間（令和2年5月25日開始日）に申し込んでいた実習生で、実習開始2週間（5月11日以降）沖縄県内に滞在し、かつ厚生労働省の定める新型コロナウイルス感染症様\*の症状がない実習生に限り、実習生として受け入れます。

\*体温が37.5度以上の発熱症状が4日以上続き、倦怠感や咳症状のある場合

2. 実習開始日開始日以前2週間の検温記録や行動記録等を本校が指定する健康観察票に記入し、実習開始当日の朝に校長に提出してください。

3. 県外在の大学に籍を置く実習生で、上記の要件を満たすことができない場合は、教育実習後期期間（令和2年10月19日開始日）に振り替える。

以上

### 【参考】教育実習生（県外3名、他県内）健康観察（新型コロナウイルス感染症対策として）スケジュール

5/8 来沖	5/22 実施判断	5/25 実習開始	6/13 実習終了
健康観察期間(2週間)		教育実習期間	
※毎朝検温・健康観察後 登校			